

日本経営品質賞(中小企業部門)



## トップ保険サービス株式会社

保険代理業／福岡県北九州市  
代表取締役社長 野嶋 康敬 氏



### 【表彰理由】

- ◆ 「保険を売る」ではなく「事故サービス」を本業と位置づけ、系列を超えた「お客様の代理店」コンセプト
- ◆ 顧客のための全国保険代理店ネットワークの設立を主導
- ◆ リスクマネジメントサービスから顧客の潜在リスクを抽出する先回り提案力

### 【沿革・事業内容】

- 業種 保険代理業
- 設立 1994年(創業1926年)
- 代表者 代表取締役社長 野嶋 康敬
- 所在地 福岡県北九州市小倉北区
- 売上高 353百万円(2016年度) \*年間取扱保険料 損保1,557百万円・生保709百万円
- 従業員 28名

### 【概要】

トップ保険サービス株式会社は、創業以来「保険の価値は、お客様の万が一のときにある」という基本的な考え方を根本におき、本年生損保17社を取り扱う保険代理店として本年創業91年目を迎えました。

お客様にとって、常に頼りになる最強の「楯」となることを企業理念として、その理念に合致した人材の採用、育成に力を注ぎ、新規営業開拓を行わず、保険会社のキャンペーンなどにも参加せず、ただ既存のお客様を徹底的にお守りすることで順調に業績を拡大させて頂き、現在では1500社17,000人を超えるお客様の保険を管理させていただくまでになりました。また、遠方のお客様の万が一に迅速に対応できるよう、保険代理店同士の全国規模のネットワークを構築し、拡充に努めています。

保険は「リスク管理」におけるリスク転嫁の1手法であることにすぎないことから、お客様のリスク管理やリスク低減活動を積極的に関与し、2005年以来、海外を含め145回に及ぶリスク・シミュレーションや毎年40回以上のリスク研修を実施して、事故が発生する前のリスク管理サービスを行っております。近年では、そのノウハウを活用して、北九州市内の小学校で災害時の対応研修を行うなど「弱っている人を助ける」社会貢献活動にも役立てています。

**BANKYO**

## 万協製薬株式会社

医薬品製剤業／三重県多気町  
代表取締役社長 松浦 信男 氏



### 【表彰理由】

- ◆ 医薬品の共同製品開発と製造の一貫受注による高い顧客価値提供
- ◆ 会社の使命を人の成長と位置づけ、組織能力強化を実現
- ◆ 厳格な世界基準に業界内でいち早く対応、世界大手企業からの受注獲得で事業拡大に成功

### 【沿革・事業内容】

- 業種 スキンケア製品の開発・製造・販売（自社開発・OEM・共同開発）
- 設立 1960年3月
- 代表者 代表取締役社長 松浦 信男
- 所在地 三重県多気郡多気町（本社）※本社の他に支社1カ所、工場国内4カ所（2017年11月現在）
- 資本金 40百万円
- 売上高 3,249百万円（2016年度）
- 従業員 167名（2017年11月現在、派遣・パートを含む）

### 【概要】

万協製薬株式会社は、人体用の主に医薬品のジャンルで、日本国内を中心に顧客先ブランドの外用薬の開発・製造・輸出・販売を行う製薬会社です。本年で創業57年を迎えました。

現在の弊社の事業コンセプトは、「万協製薬独自のGMPメディカルスキンケアソリューションサービス経営（以下、GSS経営）を通じて、おもに医薬品における外用薬のジャンルで、高い効き目と品質を持つ安全な製品の開発と製造によって、顧客と社員と社会から必要とされるスキンケアアウトソーシングサービス企業を目指す。」というものです。

GSS経営の言葉の意味とは、弊社と顧客とビジネスパートナーとが、おもに医薬品の分野で、年々高度化する法規制を遵守しつつ、機能性の高いスキンケア商品専門の企画・開発・製造・販売を共に行うことで、最終顧客である、患者様の抱えている問題を共に解決するサービスを提供する、という意味です。

現在、国内外90社の顧客に対して300品目の製品を提供しています。弊社は、会社、顧客、社員、ビジネスパートナーの「四方よし」の考え方を持つことで問題解決しようという考え方を持っています。このGSS経営の事業コンセプトは弊社の社員全員の共通した思いとなっています。

この10年、世界の製薬業をめぐる状況は、激変しました。グローバル化によって世界統一されたルールと、度重なる薬事法改正のため、年々行政からの規制が厳しくなっています。そのなかで、弊社は、事業領域を皮膚科領域に特化した日本でも数少ない会社です。外用薬の市場は、全体市場のわずか6%であり、大手製薬メーカーにとって市場規模が小さいため、参入することが少ないため、この市場のニッチさこそが、弊社が中小企業として皮膚科を事業領域に特化している理由です。皮膚科の疾病は、命にかかわることは少ないですがその反面、症状が外皮であるため、効果が顧客から目に見えやすいため、内服薬よりも顧客は製品の効果に高い期待を持っています。今後も弊社は、顧客使用感や機能性や有効性、安全性のあるスキンケア製品を提供していきます。



## 医療法人清和会長田病院

病院／福岡県柳川市  
病院長 木下 正治 氏



### 【表彰理由】

- ◆自らを「地域応援病院」と位置づけ、地域住民の安全安心実現を可能にする人材育成
- ◆患者に寄り添い患者中心の医療サービス「アドボカシー医療」を提供
- ◆ケアミックス型医療機関の新たなあり方を啓示するビジネスモデル

### 【沿革・事業内容】

- 業種 医療機関
- 設立 1985年
- 代表者 病院長 木下正治
- 所在地 福岡県柳川市
- 医業収入 3,647百万円(2016年度)
- 職員 302名

### 【概要】

医療法人清和会長田病院は、内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、リハビリテーション科、緩和ケア内科を標榜する182床のケアミックス型一般病院です。

「創意と真心で日本唯一の内科病院になる」を事業ビジョンに掲げ、地域に密着した健やかな生活を支える医療サービス価値を創造する「地域応援病院」を理想的な姿としています。

私たちが実現を目指す「地域応援病院」とは、より良い住みやすい町になるよう、そして「しあわせにふる里に生きる」ことができる社会が実現するように貢献することです。

アドボカシー医療を基盤に、プロフェッショナルとして、住民の健康を守るための疾病予防(一次予防、二次予防)、社会復帰、在宅・生活復帰、救急医療、最新標準治療、地域包括ケアの推進、認知症ケア、エンドオブライフ・ケア、啓発・文化活動を展開しています。

当院が位置する有明医療圏は、福岡県の中でも人口減少、少子高齢化が進んでいる地域です。内科の基幹病院として、専門医療や在宅医療、急性期から回復期、慢性期、終末期の病棟編成を活かし、地域社会と価値共創することにより顧客本位の視点や独自能力を高め、経営革新に取り組んでいます。

## 経営革新推進賞

### ■旭テクノプラント株式会社

(代表者：藤森 健／岡山県倉敷市／電気設備設計・工事／売上高 3,590 百万円／従業員 101 名)

倉敷市に本社を置き、1978 年創業して以来、中国・四国地方で電気設備の設計・施工・保守事業などを展開。近年ではメガソーラー設備施工運営、計測器校正、植物工場運営などの事業にも参入している。2015 年から経営品質向上に取り組み、社員の経営者マインド醸成、技術の伝承などに成果を上げている。顧客経験を提供価値に転換するという新たなビジネスモデルに挑戦している。

## 経営革新奨励賞

### ■ヤマヒロ株式会社

(代表者：山口寛士／東京都新宿区／ガソリン等販売／売上高 20,938 百万円／従業員 360 名(社員 115 名))

商店経営から 1989 年に現組織形態となり、現社長は 2013 年に就任。ガソリンスタンド 35 店など 38 の拠点を保有している。将来的なガソリン需要の変化を見越して、車検整備、コーティング・钣金、レンタカーを中心とした事業組織をつくり、顧客に必要な情報を収集活用する仕組みを独自に強化することで、業界では一般的な「オープンボンネット点検からの提案販売」スタイルから「生涯取引」への転換を実現する改革の途上にある。

以 上